

1 次案内

くらしと協同の研究所

2024 年総会記念シンポジウムのご案内

- ◆日 程 7月6日(土) 13:00～17:20 シンポジウム 会場参加とリモート参加の開催
7月7日(日) 9:30～12:30 分科会 リモート開催(一部会場参加対応。詳細は 2 次案内に掲載)
- ◆会 場 京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都
- ◆申込み締切: 2 次案内でお知らせします。

生協・協同組合における人づくり

－若者に協同の価値をどう伝え、魅力ある職場をどう作るか－

(開催趣旨)

少子・高齢化にもともなう労働人口の減少や雇用のミスマッチ、仕事や働くことに対する考え方の多様化等の理由により、企業における人材不足が深刻化しています。計画どおりに採用者を確保できない状況や、“1 年 1 割、3 年 3 割”とも言われる新卒採用者の高い離職率が指摘され、これらは生協においても同様の事態だと思われます。

その一方で、「協同」に関心を持ち期待を寄せる若者も増えています。SNS を駆使して情報を収集・発信し、ネット上でのつながりを作る「Z 世代」と括られがちですが、やりがいをもって働きたい、地域に貢献する仕事がしたい、人と人とのコミュニケーションを大切にしたいと考える若者も存在します。

本シンポジウムでは、生協が持続的な経営を実現し、協同組合としての役割を発揮するためには、どのような人づくりを行えばよいのか。人づくりを、採用の前段階における若者へのアプローチから、採用後の定着に向けた人材育成と魅力ある職場づくりに至るプロセスとして捉えます。若者の自立に関する実践と政策を研究する教育学の専門家による基調講演、大学と協同組合との連携による「協同の人材育成」をめざすインターンシップの取り組み、魅力ある職場づくりや人事労務政策の転換にチャレンジする生協の実践報告、さらには、人を育てることを大切に地域で必要とされることをめざす中小企業の経営者や生協の若手職員によるコメントも交えながら、皆さんとともに考えます。多数のご参加をお待ちしています。

本研究所 運営委員長 北川 太一 (摂南大学)

主催：くらしと協同の研究所

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町 258 コープ御所南ビル 4F

TEL:075-256-3335 FAX:075-211-5037

E-mail: kki@kurashitokyodo.jp *メールアドレスが変わりました

7月6日(土) 13:00~17:20 シンポジウム

○ 開会あいさつ 13:00~13:10

第1部 基調講演 13:10~14:10

「若者が育つ社会をどう作るかー協同を学び、体感することへの期待ー」(仮題)
南出 吉祥氏(岐阜大学)

第2部 実践報告 14:20~15:50

報告1『『協同を学ぶ』インターンシップ つながりインターンシップ@協同の取り組み』
石澤 香哉子氏(一般財団法人地域開発研究所・研究員)

報告2「若者に魅力ある職場をどう作るか①」

甲斐 信喜氏(生活協同組合おおさかパルコープ 常務理事)

報告3「若者に魅力ある職場をどう作るか②」

森 健氏(エフコープ生協協同組合人事部 部長)

第3部 ディスカッション 16:00~17:10

コーディネーター 細川 孝氏(龍谷大学・当研究所企画委員)

コメンテーター 田中 陽一氏(京都エレベータ株式会社 代表取締役)

吉田 博信氏(京都生活協同組合 店舗運営部マネジャー)

まとめ 17:10~17:20

※第32回総会 17:40~18:10

7月7日(日) 9:30~12:30 分科会

第1分科会

「次世代生協研究会報告会」

第2分科会

「地域の生産者や食品メーカーとの共存のため、生協は何ができるのか？」